



地図で一時集場所などを確認する生徒たち

12月2日、
虻田中
学校で防災
についての
授業が行われ、全校生
徒147人が、
次の有珠山

噴火に向けての心構えを学びました。

同中学校では、洞爺湖町の子供として防災について理解を深めてもらおうと7月から4回シリーズで、総合学習の時間に防災について学んできました。

今回が最終回で、役場企画防災課谷澤主査が講師となり「避難指示が発令されたときどう動く」をテーマに講話。引き続きグループごとに、地図を使って、自宅の確認からその地域の一時集場所の特定などを行い、緊急時の対応を学習しました。佐藤大晟くん（2年）は「実際の噴火の時に今日学んだことを生かしていきたい」と話しました。

虻田中学校で防災教育 緊急時の対応を学ぶ

一足早いクリスマス会 子供たちへ読み聞かせの贈り物

ピノキオクリスマス会が、12月3日地域交流センター多目的ホールで開かれ、児童たち約40人が、紙芝居や読み聞かせを楽しみました。

当日は、「やまぶしとこっこだぬき」のお話をスタートに、大型絵本「にじいろのさかな」の読み聞かせや「セロ弾きのゴーシュ」の紙芝居、「サンタクロースとこびとたち」のスライドなど盛りだくさんの出し物が披露されました。

最後に、英国青年2人が扮したサンタクロースから



サンタに扮した英国青年からプレゼントを嬉しそうに受け取る児童たち

参加した子供たち1人ひとりにお菓子が手渡され、大きな歓声が上がりました。

JR洞爺駅前彩る イルミネーション点灯

12月9日、JR洞爺駅前を彩る約1万個のLEDなどを使ったイルミネーションの点灯が始まりました。イルミネーションは、全長約23mで、中心部分に長さ約4.5m、高さ約5mのトンネルを設置しています。

洞爺湖町商工会が、毎年クリスマス前に実施しているもので、当日は駅交流センターで点灯式を兼ねてチャリティーコンサートも開かれ、一足早くクリスマス



JR洞爺駅を彩るイルミネーションの点灯

スムードを演出しました。

点灯時間は、毎日17時～21時で、2月12日まで点灯します。



冷え込む夜の地域を見回る入江4区自治会の皆さん

年の瀬の恒例、入江4区自治会の防犯防火パトロールが、11月24日から12月

15日まで毎週木曜日4回実施されました。

犯罪被害から地域を守ろうと約10年前から同自治会を中心に師走の行事として行われてきました。

最終日となった15日には、寒さが厳しい夜6時に入江4区集会所から住民ら9人が出発。

参加者らは、拍子木を打ち鳴らし、大きな声で「火の用心」と叫びながら、約1時間かけて地域の住宅街を見回りました。

入江4区自治会 「火の用心」で防犯防火パトロール



まちのわだい